東京都ＡＣＰ推進アドバイザー（案）

資料４－１

１.ACP推進アドバイザーの目指す姿

- ✓ 本人の生活・生きがいを大切にしながら、思いや暮らしの中での望みを考えることができる
- ✓ 将来に備えて、医療・介護に限らず、日々の暮らしの視点から考えることができる
- ✓ 日常生活・社会生活及び医療・ケアの選択において、選択肢を分かりやすく説明できる

２－１.期待される役割

- ✓ 個々人に対するACPを地域で実践するとともに、地域全体にACP を普及できる人
- ✓ ACPに関する本人の権利・意思決定について、日々の暮らしの視点から、ＡＣＰにかかわる人に分かりやすく説明し、地域でACPを推進していく人

２－２.期待される役割

具体的には、以下のような活動を行う。

①本人への意思決定支援

- ✓ 本人の視点から価値観や希望を整理し、本人にとっての選択肢やメリット・デメリットを検討し、本人が選択する際に必要な分かりやすい情報提供と対話を行う。
- ✓ 本人の意思決定支援にあたって、家族や医療・介護関係者等が、本人の意思を尊重しながら関われるよう、必要な調整や支援を行う。
- ✓ 本人の意思は状況や時間の経過により変化し得ることを踏まえ、継続的な対話を通じて意思の確認を行う。

②地域でＡＣＰにかかわる人への助言・支援

- ✓ 地域の医療・介護関係者等に対し、本人中心の意思決定支援やＡＣＰの実践に関する助言・支援を行う。
- ✓ ＡＣＰにかかわる人の実践経験を共有し、地域の医療・介護関係者等の育成や資質向上に貢献する。

③地域への普及・啓発

- ✓ 地域の研修、対話会、事例検討等を通じて、本人中心の意思決定支援を広げる。

３．役割を果たすために必要な能力

①本人への意思決定支援

（１）ＡＣＰ及び意思決定支援に関する基本的理解

- ✓ 関連資料、関連ガイドライン等の理解
  - ✓ わたしの思い手帳、人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン、認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン　等
- ✓ 本人の意思形成、意思表明、意思実現を支援する考え方の理解

（２）日常生活における医療・ケアについての理解

- ✓ 将来の医療・ケアについて、日々の暮らしの視点から、本人の意思を尊重した意思決定を支えるACPが重要であることを理解している。

（３）本人中心の対話を行う姿勢と力

- ✓ 日常の対話や信頼関係の構築を通じて、本人の価値観や希望を丁寧にくみ取ろうと取り組み続けることができる。
- ✓ くみ取れない場合であっても、本人の言葉、表情、生活歴、過去の選択等から、本人の意思や思いの理解に努めることができる。ＡＣＰにかかわる人の思い込みやパターナリズムに気づくことができる
- ✓ 本人の意思を尊重した関わりを行う姿勢を備えている
- ✓ 「わたしの思い手帳」について、それぞれの状況に合わせて分かりやすく解説して実践を促すことができる

（４）多職種・関係者と連携して支援する力

- ✓ 本人、家族及び医療・介護関係者等との間で対話や調整を行い、本人の意思を尊重した支援につなげることができる。
- ✓ 本人の意思や価値観を適切に記録・共有し、多職種による医療・介護・生活支援に活用できる。
- ✓ 困難事例や関係者間の意見の違いがある場面においても、本人中心の視点を保ちながら、本人・関係者を支援し続けることができる。

②地域でＡＣＰにかかわる人への助言・支援／③地域への普及・啓発

地域のＡＣＰにかかわる人を育成する視点と力

- ✓ ＡＣＰにかかわる人や自らの実践経験、知見を地域の医療・介護関係者等に分かりやすく伝え、本人中心の意思決定支援に関する理解促進を図ることができる。
- ✓ 地域のＡＣＰにかかわる人に対して助言や振り返り支援を行い、実践力の向上を支援することができる。
- ✓ さまざまな機会を捉え、ＡＣＰについて積極的に啓発・実践することができる。

４．継続的支援

東京都は、ACP推進アドバイザーが地域で継続的に活動できるよう、区市町村と連携し、研修修了者の実践機会の確保、継続的な学習支援及びネットワーク形成を図る。

（１）実践機会の確保

✓ 区市町村に研修修了者の情報を提供し、地域での実践活動の機会確保を図る。

✓ 次年度以降の東京都研修等において、研修修了者がファシリテーター等として参加できる機会を設ける。

（２）フォローアップ研修の実施（研修修了の翌年度以降に参加してもらう）

✓ 研修修了者同士や関係機関が情報交換できる場として活用してもらう。

✓ 活動事例、好事例及び課題の共有を通じて、地域における取組の横展開を推進する。

（３）その他

✓ 学習支援として、大学提案事業を活用した、学び直しの機会を提供し、支援の質の維持・向上を図る。